



MITSUBACHI
PRODUCTS



INFINI MIX

HOT CHOCOLATE MACHINE

品番：CM-2



取扱説明書(保証書付)

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用になる前に「安全上のご注意」(2、3 ページ) を必ずお読みください。
- 保証書、納品書〔お買い上げ日(保証日)は、納品書記載日と同日〕を、取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

	してはいけない内容です。
 	実行しなければならない内容です。

警告

やけどにご注意ください！



- スチームブレンダーノズルから出ている蒸気と熱湯に触れない。
- スチームブレンダーノズル自体に素手で触らない。

電源コードや電源プラグの取り扱いは…



- 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。
傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたり、挟み込んだりしない
(感電・ショートによる発火・火災の原因)

➔ 電源コード・電源プラグの修理は、販売店にご依頼ください

- 電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みが不完全なときは使用しない。
(感電・ショートによる発火の原因)

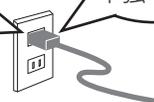
- めれた手で、電源プラグの抜き差しをしない。(感電の原因)



- 定格 15 A・交流 100 V のコンセントを単独で使う。
(他の機器と併用すると、発熱による火災の原因)
・延長コードを使用する場合は、定格 15 A 以上のものを単独で使う

日本国内の
交流 100 V
専用

15 A 以上
単独で



- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
(差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因)

- 電源プラグのほこりなどは、定期的に取り取る。
(ほこりなどがたまると、湿気などで、絶縁不良となり火災の原因)
➔ 電源プラグを抜き、乾いた布でふく

事故を避けるために次のことを守る

-  ● 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。
(やけど・感電・けがの原因)
- 絶対に分解・修理・改造は行わない。
(火災・感電・けがの原因)
➔ 修理は販売店にご相談ください。
- 水につけたり、水をかけたりしない。
(感電・ショートによる発火の原因)
-  ● 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く。
(発煙・発火、感電、やけど、けがのおそれあり)
異常・故障例
 - ・電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
 - ・コードに傷が付いたり、通電したりしなかったりする。
 - ・本体が変形したり、異常に熱い。
 - ・本体から水や蒸気が漏れる。➔ 販売店へ点検・修理を依頼してください。

注意

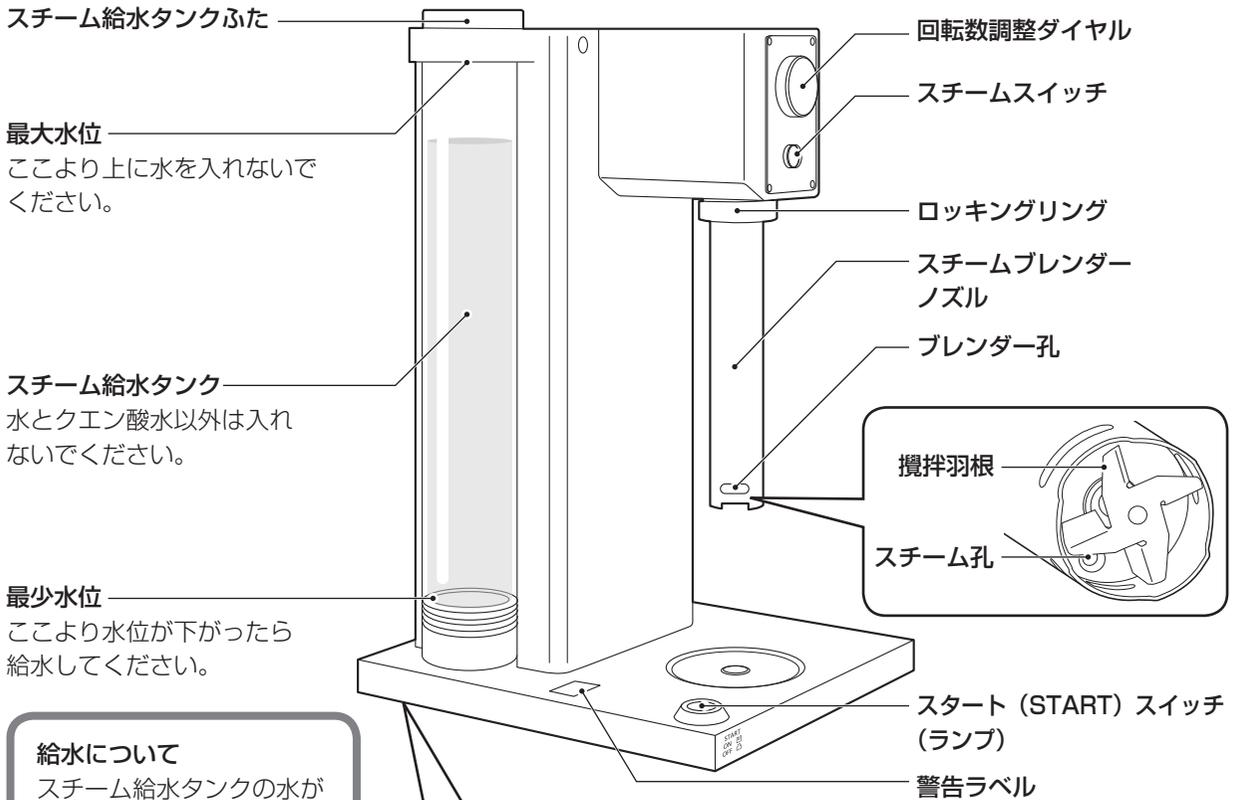
設置について

-  ● 不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。(火災の原因)
- 火気の近くで使わない。(火災の原因)
- 台などからはみ出した状態で使わない。
(けが・やけどの原因)
- 壁や家具の近くで使わない。
(蒸気で壁や家具を傷め、変色・変形の原因)
- 本体は傾いた場所に設置しない。
- 本体の上には物を置かない。
-  ● 本体の背面には 20 cm 以上の空間を確保する。

次の点にもご注意を！

-  ● やけどにご注意ください！
 - 調理中に飲み物が沸騰したら、スチームをそれ以上出さない。
 - スチームブレンダーノズル、ロッキングリングが熱いときは素手で触らない。
 - 電源 ON 時、排水モード、洗浄モードの際は、水受け容器を置かずに使わない。
-  ● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。
(感電・ショートによる発火の原因)
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)
- お手入れは冷めてから行う。
(やけどの原因)

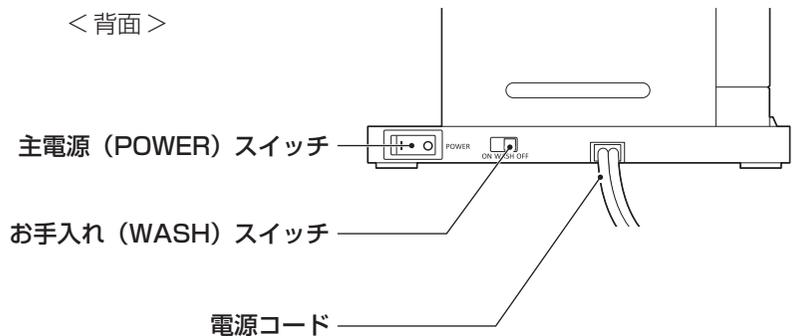
各部の名前



給水について

スチーム給水タンクの水がなくなったまま、調理を続けると、ポンプに空気が入る恐れがあります。その場合、水を追加しても、ボイラーに水が入っていかなくなり、給水エラーになる恐れがあります。その場合は、主電源スイッチを切り→入りしてください。

< 背面 >

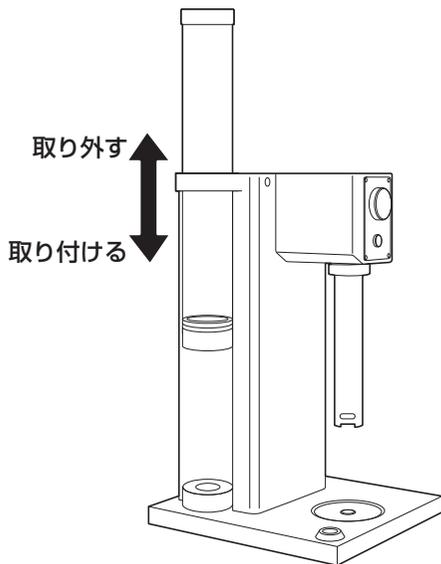


イラストは実物と異なる場合があります。

取り付け方・取り外し方

<スチーム給水タンク>

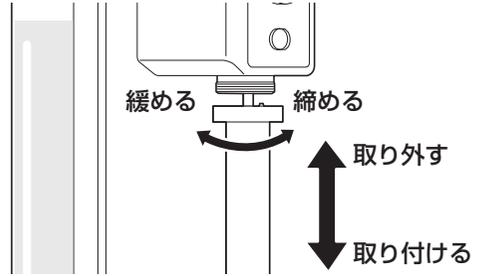
スチーム給水タンクは分解することはできません。



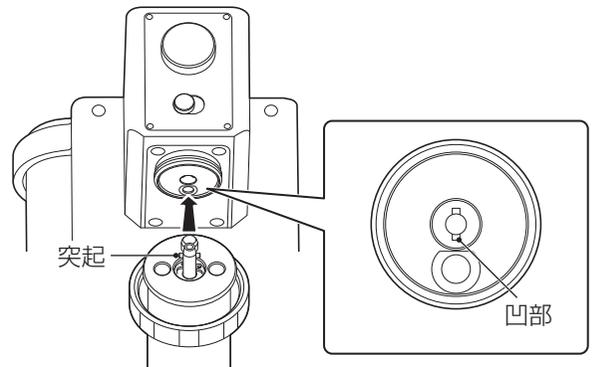
※スチーム給水タンクを取り付ける際は、最後までしっかり押し、差し込んでください。

<スチームブレンダーノズル>

ロックリングを回すと、付け外しができます。

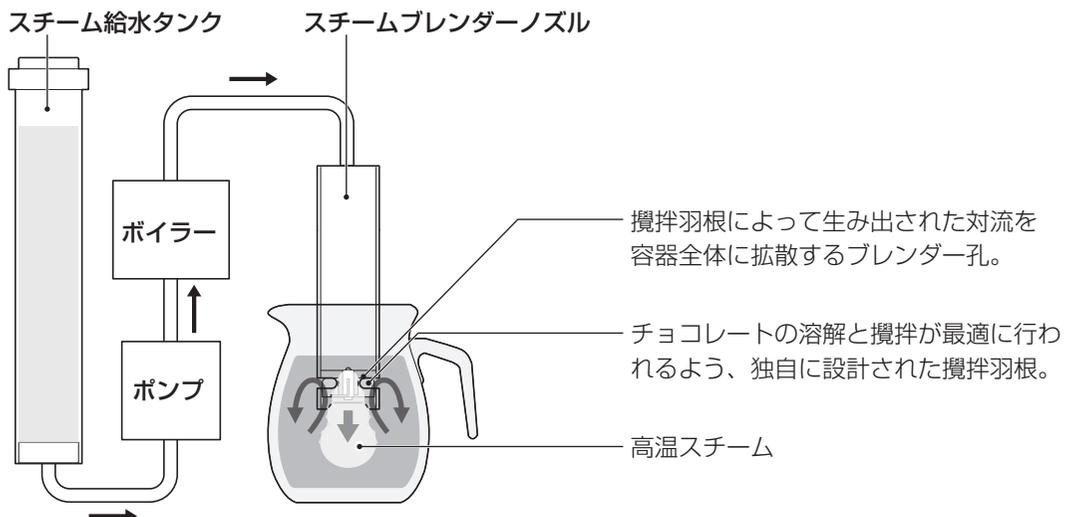


取り付けるときは、本体の凹部にブレンダー軸の突起が合うように、攪拌羽根を回して調整し、突き当たりまでしっかりと挿入する。スチームブレンダーノズルのガタがないようにロックリングで締め付ける。(ガタがあると水漏れの原因)



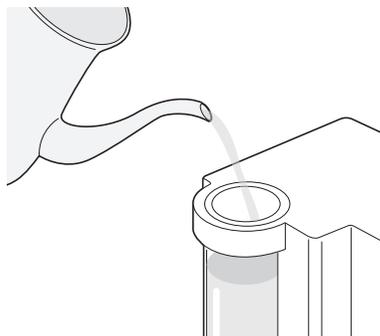
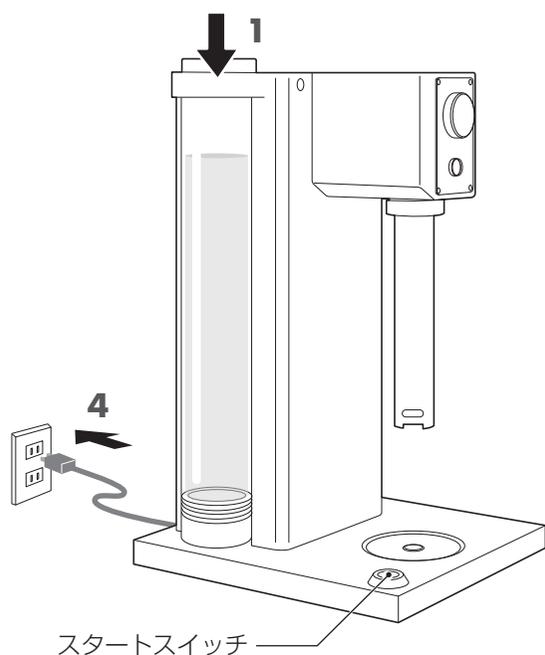
独自開発のスチームブレンダー機構

当社独自開発のスチームブレンダー機構（特許出願中）は、高温スチームで溶かしたチョコレートを、最適化した専用の攪拌羽根とブレンダー孔が短時間で飲料と混ぜ合わせ、作りたてのなめらかなチョコレートドリンクを提供します。

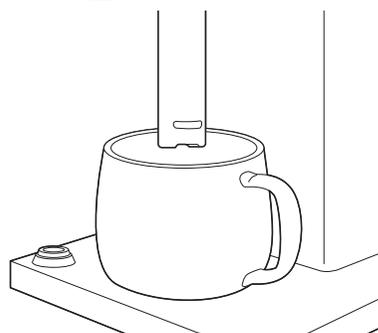


スタンバイモード（下準備）

- 1 スチーム給水タンクを本体にセットする
- 2 ふたを外して、スチーム給水タンクに水を入れ、ふたをする

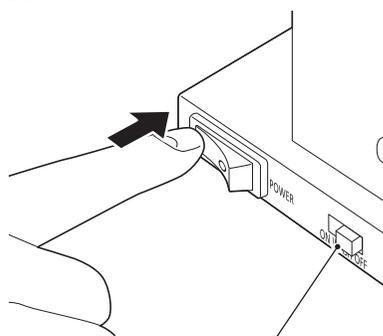


- 3 耐熱性の水受け容器をスチームブレンダーノズルの下に置く



- 4 電源プラグをコンセントに差す
- 5 主電源スイッチを入れる

- スタートスイッチが点滅（スチームブレンダーノズル洗浄モード、スチームの準備中）をはじめ、スチームの準備（平均3分～最長5分）が完了すると点灯に変わり、スタンバイモードになります。
- 熱水やスチームが出てくるので、耐熱性の容器で受ける。



お手入れスイッチが OFF になっていることを確認する。

ホットチョコレートを作る

基本レシピ

- ホットチョコレート
水 100 g チョコレート 50 g (2:1) 
- ホットチョコレート (エスプレッソタイプ)
ミルク 40 g チョコレート 40 g (1:1)
- チョコレートソース
ミルク 20 g チョコレート 40 g (1:2) 

注意事項

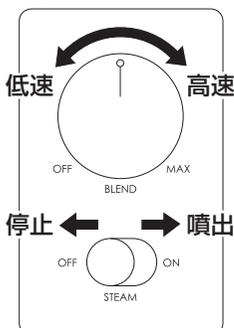
- チョコレートは固形を推奨します。パウダーを使う際は、パウダーの割合はチョコレートの容量の40%以下を推奨します。(ノズルが詰まり、スチームが出なくなるなど故障の原因となります。)
- ナッツや氷など硬いものを入れないでください。(モーターがロックする、または攪拌羽根が折れる場合があります。)
- 推奨の調理量は 60 mL ~ 300 mL (液体+チョコレートの合計)
- 調理量が少なく、スチームブレンダーノズルのブレンダー孔が見えている場合は、調理中にドリンクが飛び散るおそれがあります。

おすすめの作り方

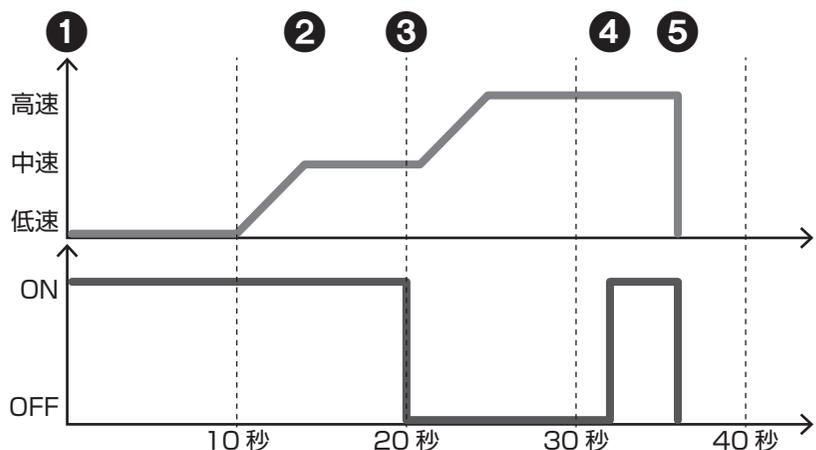
スチームスイッチと回転調節ダイヤルを上手に使うって、チョコレート本来の香りと味わいを引き出した、ホットチョコレートを作ります。

タイミング	スタートスイッチ	回転数調整ダイヤル	スチームスイッチ	操作方法
①	ON	低速	ON	スチームを噴出しながら、攪拌羽根を低速で回転させ、チョコレートを溶かす。
②	ON	低速 → 中速	ON	チョコレートが溶け始めたら、攪拌羽根の回転数を徐々に上げ、中速回転にする。
③	ON	高速	OFF	ドリンクの温度が高温になったら、スチームだけを止め、高速で攪拌を続け、チョコレートをすべて溶かす。ミルクピッチャーを動かして、むらなく攪拌し、チョコレートの溶け残りがないようにする。
④	ON	高速	ON	ドリンクの温度が落ちてきたら、再びスチームを出して飲み頃の温度まで上げる。
⑤	OFF	高速	ON	飲み頃の温度になったら、スチームと攪拌羽根の回転を止める。

回転数調整ダイヤル



スチームスイッチ



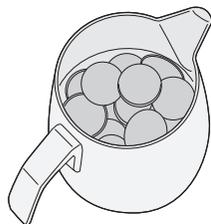
※上表の時間は目安です。実際の時間はレシピにより異なります。

ホットチョコレートを作る

ホットチョコレートを作るごとに、スタートスイッチを ON → OFF にしてください。

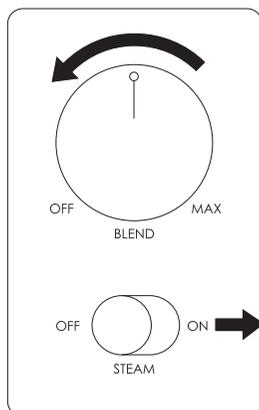
1 ミルクピッチャーに、砕いたチョコレートと飲料を入れる

- チョコレートは 5 cm 角以下に砕いておく。
- ミルクピッチャーはステンレス製で、容量 300 mL ~ 600 mL のものの使用を推奨します。



2 ダイヤル・スイッチの設定をする

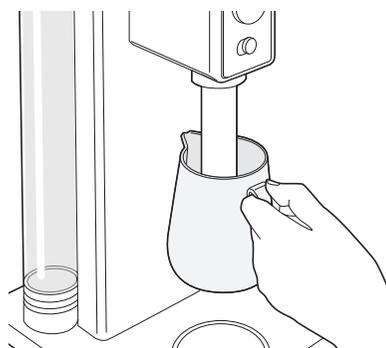
- 回転数調整ダイヤルを左に回し切り、OFF (低速) にする。
- スチームスイッチを ON にする。



3 スチームブレンダーノズルをミルクピッチャーに挿し込む

ご注意

スタートスイッチを押す前に、ミルクピッチャーに必ず挿し込んでください。

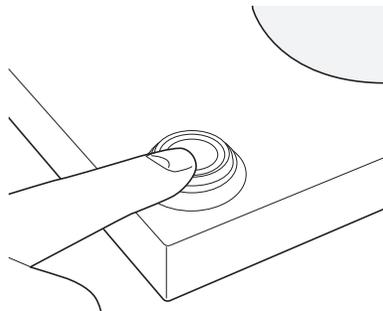


4 スタートスイッチを押す

スチームが噴出して、ブレンダー (攪拌羽根) が回転します。

ご注意

- 動作中にスチームブレンダーノズルの先端を、液面より上に持ち上げないでください。(飛び散るおそれがあります)
- スチームブレンダーノズルの先端が、ミルクピッチャーのふちや底にあたらないようにご使用ください。(傷がつくおそれがあります)



5 チョコレートを溶かして混ぜる

回転数調整ダイヤルとスチームスイッチで調整しながら溶かす。

ご注意

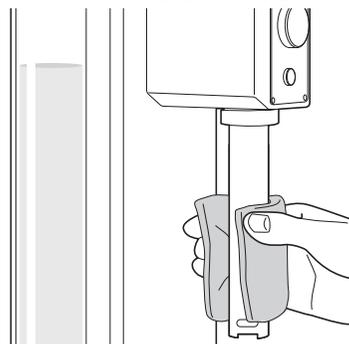
スチームは 80 秒噴出させると、自動的に止まります。再度スチームを出すには、スタートスイッチを 2 回押します。

6 ホットチョコレートが完成したら スタートスイッチを押して動作を 止め、ミルクピッチャーを取り出す

7 濡れたふきんで、スチームブレンダーノズルをふき取る

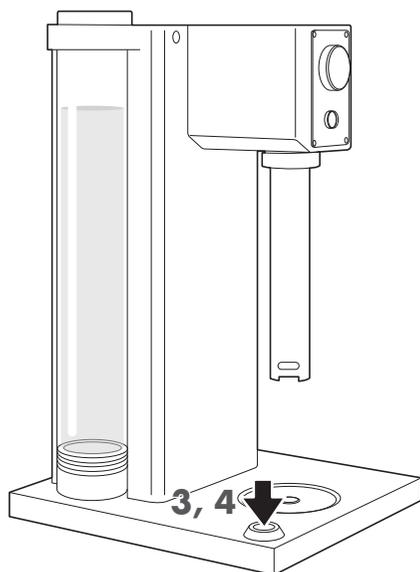
ご注意

スチームブレンダーノズルは熱くなっていますのでやけどに注意してください。

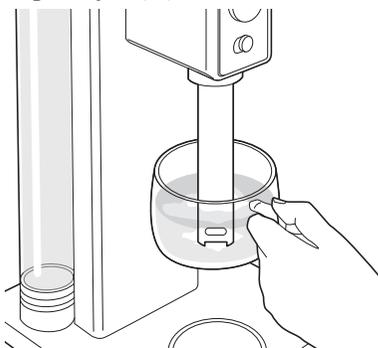


お手入れ

簡易洗浄



- 1 容器に水を入れる
- 2 スチームブレンダーノズルのブレンダー孔を容器の水の中に入れる



- 3 スタートスイッチを押す
スチームスイッチ：ON (5 秒間) ↔ OFF (10 秒間) を 3 回繰り返す
回転数調整ダイヤル：中速
・スチームブレンダーノズルの汚れが落ちるまで、容器に挿し込んでおく。
・スチームは80秒噴出させると、自動的に止まります。
- 4 汚れが落ちたら
スタートスイッチを押して動作を止め、容器を取り出す
- 5 濡れたふきんで、スチームブレンダーノズルをふき取る
ご注意
スチームブレンダーノズルは熱くなっていますのでやけどに注意してください。

1日の終わりに

ご注意

- ・ベンジン・シンナー・スポンジのナイロン面・たわし・磨き粉を使わない（表面が傷つく原因になります。）
- ・漂白剤や、次亜塩素酸ナトリウムが主成分の消毒・殺菌剤は使わない（金属部分がさびる原因になります。）
- ・食器洗い乾燥機・食器乾燥器・熱湯は使わない（変形や割れる原因になります。）

※チョコレートパウダー使用時や汚れが気になる場合は、セキス炭酸ソーダを使い洗浄を行ってください。

作業終了時に

- 1 容器に薄めた台所用洗剤（中性）を入れる
- 2 簡易洗浄（→ P.9）の、操作 2～4 を行う
- 3 容器の洗剤を捨てる
- 4 簡易洗浄（→ P.9）の、操作 1～5 を行う
容器の水がきれいになるまで、何度か繰り返す。

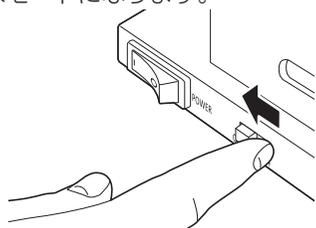
お手入れ

1日の終わりに

本体

1 主電源スイッチが入っていて、スタンバイモードであることを確認する

2 お手入れスイッチを ON にする
排水モードになります。



3 水受け容器をスチームブレンダーノズルの下に置く

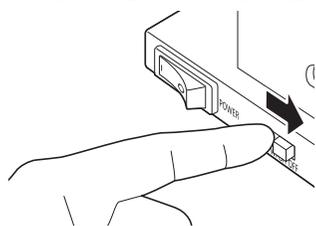
4 スタートスイッチを押す

- ・スチーム給水タンク、ボイラーに残った水が排水されます。
- ・スタートスイッチを再度押すと排水は止まります。
- ・排水が多い場合は、一度排水を止めて、水受け容器を替えてから、スタートスイッチを押して排水してください。

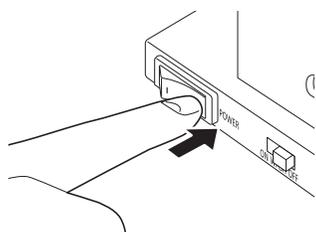
5 排水が終わったら
スタートスイッチを押す

6 お手入れスイッチを OFF にする

- ・スチームが飛び散らないように容器で受ける。
- ・スチームブレンダーノズルの洗浄モードに入り、5分間ほどスチームが噴出します。



7 洗浄が終わり、スタートスイッチが点滅(1秒周期)したら
主電源スイッチを切る



8 よく絞ったふきんで本体を拭く

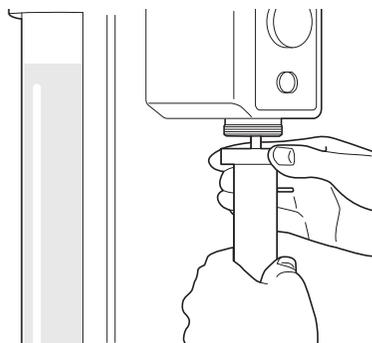
<スチーム給水タンクの汚れがひどい場合>
スチーム給水タンクを本体から抜き取り、やわらかいスポンジで水洗いしてください。

スチームブレンダーノズル

1 主電源スイッチを切る

2 電源プラグをコンセントから抜く

3 ロッキングリングを回して、スチームブレンダーノズルを取り外す



4 攪拌羽根などのパーツをスポンジで洗い、流水で流す



水を入れないでください。

- ・水が入った場合は、本体への取り付け側を下にして、水を抜いてください。

5 スチームブレンダーノズルを本体に取り付け(→P.5)、ロッキングリングを回して固定する

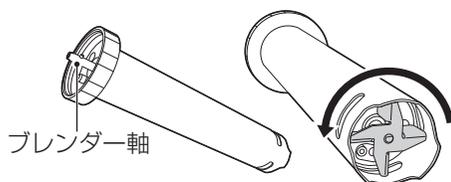
<汚れがひどい場合>

攪拌羽根を外して洗う

- 1 スチームブレンダーノズルのブレンダー軸を固定し、攪拌羽根を反時計回りに回転させて、取り外す

【ご注意】

攪拌羽根を取り外すときは、必ず手袋などをしてけがをしないようにしてください。



- 2 攪拌羽根をスポンジなどで洗浄し、流水で流す
- 3 ブレンダー軸を固定して、攪拌羽根を時計回りに回して取り付ける

【本体】

- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 よく絞ったふきんで拭く

長期間使用していなかった場合のお手入れ

起動後に、「本体」のお手入れ（→P.10）を、タンク2回分してからご使用ください。

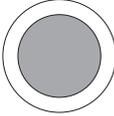
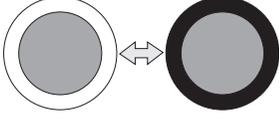
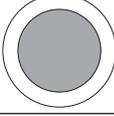
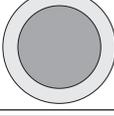
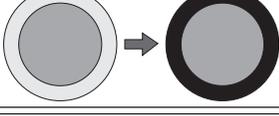
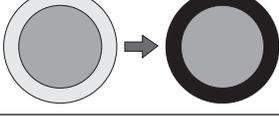
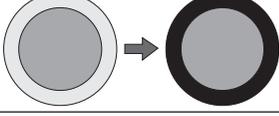
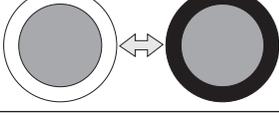
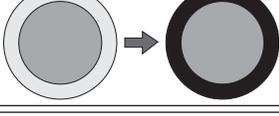
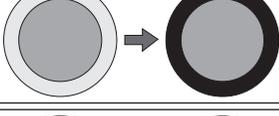
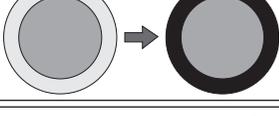
クエン酸洗浄（月に1回）

準備：クエン酸 30 g を水 270 mL で溶かし、クエン酸水 300 mL を作る。
クエン酸は食用のものを使用する。
塩素系漂白剤と併用しない。

- 1 主電源スイッチを切る
- 2 スチーム給水タンクにクエン酸水を入れる
- 3 水受け容器をスチームブレンダーノズルの下に置く
- 4 お手入れスイッチを ON にする
- 5 主電源スイッチを入れる
 - ・洗浄モードになります。
 - ・ボイラー内にクエン酸水が入り、約 70℃で洗浄する。
 - ・ボイラーに残った水が排水されるので、容器で受ける。
- 6 15 分間以上そのまま放置して洗浄する
- 7 15 分後スチーム給水タンクに水（500 mL：満水）を入れる
- 8 スタートスイッチを押す
 - ・排水モードになります。
 - ・ボイラーに水が吸われ、クエン酸水が排水されるので、容器で受ける。
 - ・6～7を3回繰り返す。
- 9 排水が終わったら
スタートスイッチを押す
- 10 お手入れスイッチを OFF にする
 - ・スチームブレンダーノズルの洗浄モードに入り、5 分間ほどスチームが噴出します。
 - ・スチームが飛び散らないように容器で受ける。
- 11 洗浄が終わり、スタートスイッチが点滅（1 秒周期）したら
主電源スイッチを切る
- 12 よく絞ったふきんで本体を拭く

※クエン酸洗浄後、スチームの臭いが気になる場合は、「スチーム給水タンク」の排水（→P.10）を行ってください。

LED 表示

	スタートスイッチ (ランプ)		本体状態
電源投入時 初期化处理		消灯	電源スイッチ OFF
		1.5 秒間 白 強 点灯	電源スイッチ ON (初期処理中)
スチーム準備/ スタンバイ モード		5 秒周期のホワホワ点滅*	スチーム準備中
		常時 白 強 点灯	ホットチョコレート作製可能 排水動作可能
調理中		常時 白 弱 点灯	ホットチョコレート作製中
排水モード		1.5 秒間隔で点滅	排水処理中
休止モード		連続点滅 4 回 ↓ ↑ 1.5 秒間隔で点滅 2 回	排水処理中に、スタートスイッチを 押して途中で止めた。 点滅中は、スタートスイッチの操作 はできません。
スチームブレンダーノズルの 洗浄モード		1.5 秒間隔で点滅	スチームブレンダーノズルの洗浄中 (スチームにより羽根を洗浄)
クエン酸洗浄 処理		10 秒周期のホワホワ点滅*	洗浄水給水 15 分洗浄中
		1.5 秒間隔で点滅	排水処理中
水なしのエラー		0.5 秒間隔で点滅	排水モード終了 スチーム給水タンクに水がない状態
その他のエラー		早い点滅	サービスマンコール 修理が必要な状態

*ホワホワ点滅…光量が徐々に変わる点滅のことです。

故障かな？／エラー表示／仕様

故障かな？

症状	確認すること	対処方法
調理中スチームが出なくなる。	スチームを 80 秒出していないですか？	再度スタートスイッチを ON にして、調理を続けてください。
スチームが出ない。	<ul style="list-style-type: none"> • お手入れをして終了しましたか？ • スチーム孔にチョコレートが固まっていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> • スチームブレンダーノズルを洗浄してください。
スチーム給水タンクの下から水が漏れる。	スチーム給水タンクがしっかり差し込めていますか？	こぼれた水を拭き取り、再度スチーム給水タンクを最後までしっかり押し、差し込んでください。
スチームブレンダーノズルから蒸気、水が漏れる。	ロッキングリングはしっかり締まっていますか？	スチームブレンダーノズルを突き当たりまで挿入して、ガタがないようにロッキングリングで締め付けてください。
	スチームブレンダーノズルに水が入っている。	スチームブレンダーノズルから水を抜いてください。(→ P.10)
スチーム給水タンクの水がボイラーに入っていない。 または 大きな異音が生じて、給水エラーになる。	ポンプに空気がかんでいます。	主電源スイッチを切り→入りしてください。
	給水タンクがしっかり本体に取り付けられていますか？	奥までしっかりと押し込んでください。
主電源スイッチを入りにしてもスタートスイッチ(ランプ)が点灯もしくは点滅せず消灯状態のままになる。	電源コードが抜けていませんか？	プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。差し込んで同じ状態になる場合は販売店またはご相談窓口にご連絡ください。
ブレンダーの攪拌羽根が回っていない。	回転数調整ダイヤルが一番左側になっていませんか？	スタートスイッチを ON にして、回転数調整ダイヤルを半分程度右側に回して攪拌羽根が回っていることをご確認ください。

エラー表示

スタートスイッチ(ランプ)	本体の状態	原因と対処方法
点滅 (1 秒周期)	水の供給が不足しています	<ol style="list-style-type: none"> ①スチーム給水タンクに水を入れる ②主電源スイッチを切り→入りする
点滅 (0.25 秒周期)	本体の異常 <ul style="list-style-type: none"> • ボイラー高温異常 • サーミスタ断線(コネクタ抜け) • サーミスタ短絡 • ボイラー昇温異常 • ブレンダーモーター異常 • ファンモーター異常 	<ol style="list-style-type: none"> ①主電源スイッチを切り→入りする <ul style="list-style-type: none"> • 本体の温度が下がってから、上記の操作をしても、エラー表示が出る場合は、販売店にご相談ください。

仕様

電 源	交流 100 V 50/60 Hz 共用
定 格 消 費 電 力 (約)	1010 W
寸 法 (約)	幅 216 mm × 奥行 245 mm × 高さ 400 mm
質 量 (約)	9.4 kg (本体内に水が入っていない乾燥重量)
コ ー ド 長 さ (約)	2.0 m
給 水 タ ン ク 容 量 (約)	500 mL
ス チ ー ム 量 (約)	10 ~ 15 mL/30 秒
ブ レ ン ダ ー 回 転 数 (約)	0 ~ 4400 rpm

* 仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

使いかた・お手入れ・修理 などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

●製品名 インフィニックス

●品番 CM-2

●故障の状況 できるだけ具体的に

- 1) 使用中に異常(★)が生じた場合は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、13ページ「故障かな?」を調べても正常に機能しない場合は、お求めの販売店または当社ご相談窓口(下記参照)にご相談ください。

＜★以下のような場合には、点検および修理が必要です＞

- ・使用中、電源コードおよび電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる
- ・電源コード、電源プラグが変形/破損している
- ・本体内部に水などの液体をこぼした
- ・本体に強い衝撃を与えた
- ・取扱説明書どおりに使用しているのに、正常に機能しない

2) 万一、故障/損傷した場合は

保証書に記載されている販売店に、1.お買い上げ日 2.製品名と品番 3.故障の状況 を連絡のうえ、修理を依頼してください。

なお、当社ご相談窓口にご依頼される場合は、お電話または直接宅配便でお送りください。宅配便の場合は、必ず故障の状況を記したメモと、保証期間内の場合は、保証書を商品パッケージ(梱包箱)に同封してください。

※送り先については、事前にお電話あるいはホームページ(下記参照)にてご確認ください。

- 3) 保証期間中(1年)は、保証書に記載されているものについては、無料で修理いたします。ただし、安全上および使用上の注意を無視しての故障、規格外に改造をしたものは、その限りではありません。また、保証期間が過ぎたものについては、有料で修理いたします。

4) 補修用性能部品の保有期間について

家電製品が故障したとき、その製品の機能を維持するために必要な性能部品の最低保有期間を定めています。保有期間の始期はその製品の製造を打ち切ったときです。

保有期間: 5年

5) まごころ点検について

保証期間(1年)が過ぎて、少しでも気になる点がございましたら、安全のために専門技術者による点検(お預かり)をおすすめします。点検の依頼および料金などにつきましては、当社ご相談窓口(下記参照)までお問い合わせください。

ご相談窓口

使い方・お手入れ・修理などのご相談窓口

電話 **070-2635-8059**

受付時間: 平日 9:00~19:00 (土日、祝日、年末年始、夏季休暇は除く)

ホームページ

<http://mitsubachiproducts.com/>

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

ミツバチプロダクツ株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目17-14 パナソニック浜松町ビル5F

Tel : 03-5843-7657 / Fax : 03-5843-7658 / Mail : info@mitsubachiproducts.com

URL : mitsubachiproducts.com

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店で無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 本書のご添付がない場合
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(ト) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。
(チ) 消耗品が消耗し、取り替えが必要な場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.



MITSUBACHI
PRODUCTS

持込修理

インフィニックス保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	CM-2
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間
※ お買い上げ日	年 月 日
※ お客様	ご住所 _____ お名前 _____ 様 電話 () -
※ 販売店	住所・販売店名 _____ 電話 () -

ミツバチプロダクツ株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目17-14 パナソニック浜松町ビル5F

Tel : 03-5843-7657 / Fax : 03-5843-7658

Mail : info@mitsubachiproducts.com / URL : mitsubachiproducts.com

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

キリトリ線